

第六次大野市総合計画 前期基本計画(案) 分野・項目ごとの施策一覧

基本目標		通し No.	項目	目指す姿	通し No.	施策	みんな(市民・団体・企業等) ができること
Ⅰ「子ども」分野	未来を拓く大野っ子が健やかに育つまち	1	子育て	安心して結婚・出産・子育てができるまちで、全ての子どもたちが夢を持って笑顔で健やかに育っています	1	1 結婚から子育てまで切れ目のない支援体制を確立します	・子育て中の親や子どもが地域から孤立することのないよう、温かく見守り、交流します。
					2	2 保護者のニーズに応じた子育てサービスを提供します	
					3	3 サポートを必要とする子どもと家庭を支援します	
		2	学び	子どもたちは、確かな学力や夢に挑戦する力、ふるさとを愛する心を抱いています	4	1 優しく賢くたくましい大野人を育てます	・大野が大好きな大人になるため、子どもに臆することなく愛のひと声をかけ、子どもと共に学び続けます。
					5	2 児童生徒の教育環境を整えます	
					6	3 地域と学校が連携して子どもの育ちを支えます	
Ⅱ「健幸福祉」分野	健幸で自分らしく暮らせるまち	3	健康・医療	市民が自身の体の健康づくりに取り組み、地域医療体制や感染症対策が整った環境で、健やかで幸せに暮らしています	7	1 赤ちゃんからお年寄りまで、ライフステージに応じた切れ目のない健康づくりを支援します	・ラジオ体操やウォーキングなど手軽な運動に取り組みます。 ・塩分控え目や野菜をたっぷり摂るなど普段の食事に気を付けます。 ・感染症対策に気を配った「新しい生活様式」を実践します。
					8	2 地域医療体制の充実を図ります	
					9	3 感染症等の予防や対策に取り組む体制を整えます	
		4	地域福祉	市民は、お互いに人格と個性を尊重し、支え合い、助け合い、住み慣れた地域で安心して暮らしています	10	1 地域共生社会の実現に向けて取り組みます	・ボランティア活動に参加します。 ・身の回りで困っている人がいたら手助けします。 ・人生の最終段階に備えて、自分の考えを家族や親しい人に話し、整理して記録します。
					11	2 高齢者が安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します	
					12	3 障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援します	
		5	スポーツ	市民は、それぞれのライフステージにおいて、スポーツを楽しみながら豊かで充実した生活を送ることで健康が増進し、競技力も向上しています	13	1 スポーツを楽しむ取り組みを推進します	・年齢や体力に合わせてスポーツを楽しみます。 ・スポーツをしている人を応援します。
					14	2 競技力の向上を支援します	
					15	3 子どものスポーツ活動の充実に取り組みます	
Ⅲ「地域経済」分野	歴史・風土と新たな強みを生かした活力あるまち	6	農業	農地の適切な管理と次世代技術を生かした農業の普及が進み、多様な担い手によって魅力ある農産物が生産され、活力ある農村が引き継がれています	16	1 魅力ある農業経営を実現します	・率先して地産地消に取り組みます。 ・耕作していない農地を貸し出し、農業にチャレンジしやすい環境をつくります。
					17	2 特色ある越前おおの産農林産物の生産を振興します	
					18	3 多様な人材の活躍による農山村の維持と活性化を目指します	
					19	4 農地の適切な管理と有効利用を図ります	
		7	林業	持続的な林業が確立され、適切に管理された森林が多面的機能を発揮しています	20	1 林産物の生産能力の向上を支援します	・苗木育成の取り組みに参加します。 ・鳥獣害被害を防止するため、山に実のなる木を植える活動に取り組みます。
					21	2 山林を適切に管理します	
					22	3 林業従事者の確保と育成に取り組みます	
		8	商工業	中部縦貫自動車道の県内全線開通などにより人の交流や物流が拡大し、まちなかは、市民や観光客が集う魅力的な場所になるとともに、多くの企業が活気に満ちています	23	1 事業者の経営課題に対し総合的に支援します	・地元のお店を積極的に利用します。
					24	2 まちなかの賑わいを創出します	
		9	観光業	県内外や国外から多くの観光客が大野市に訪れ、まちが賑わっています	25	1 魅力ある地域資源を磨き上げ、観光資源として活用します	・一人一人がおもてなしの心で観光客に接します。
					26	2 観光客の来訪や満足度を高める取り組みを推進します	
					27	3 観光営業活動の強化と情報発信を充実します	
		10	働く環境	新たな魅力ある企業の立地や市内企業の働きやすい環境整備により、若者や子育て世代をはじめ、市民が生き生きと働いています	28	1 企業の魅力や生産性、労働環境の向上とともに、多様な人材の就業を支援します	・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、働きやすい環境づくりに取り組みます。 ・子ども達に市内企業の魅力を伝え、地元就職への選択肢を広げます。
					29	2 企業誘致を進めるとともに新たな産業を育成します	

第六次大野市総合計画 前期基本計画(案) 分野・項目ごとの施策一覧

基本目標		通し No.	項目	目指す姿	通し No.	施策	みんな(市民・団体・企業等) ができること
Ⅳ「くらし環境」分野	豊かな自然の中で快適に暮らせるまち	11	自然環境・ごみ	市民が誇る豊かで美しい自然環境が維持され、循環型社会が形成されています	30	1 低炭素社会の実現を目指します	・楽しみながらごみの減量やごみ拾い、清掃活動などに取り組めます。 ・河川や道端にごみを捨てない捨てさせない意識を持ちます。 ・地球温暖化の現状を理解し、地球環境に配慮したエコライフに取り組みます。
					31	2 環境の美化と環境教育を推進します	
					32	3 ごみの減量化・資源化を推進します	
		12	水環境	豊かで清らかな水が市民などとの連携と協力によって守られ、全ての人が安全な水を利用できる、さらなる健全な水循環のまちとなっています	33	1 流域マネジメントを推進します	・県内の河川流域の上流に住む者として責任を自覚します。 ・節水に取り組めます。 ・大切な森や農地を守ります。
					34	2 水循環に関わる人材の育成と水文化の継承を推進します	
					35	3 気候変動や地下水障害への対応に取り組めます	
					36	4 河川や地下水の水質保全に取り組めます	
		13	生活環境	大野らしい景観が守られ、快適に暮らすことができる環境が整えられています	37	1 景観に配慮したまちをつくります	・住宅などの安全性や耐震性などに気を配ります。 ・景観づくりに参加します。
					38	2 安全で快適な住宅環境を整備します	
					39	3 上下水道基盤を整備し適切な維持管理を行います	
		14	消防・減災	災害に強い強靱なまちづくりが進み、緊急時の情報伝達体制や消防・防災の施設・設備の体制整備が充実しています	40	1 災害に備えた体制を整備します	・防災訓練などに参加します。
					41	2 消防、救急体制を強化します	
		15	道路	安全で安心な道路が生活や産業の基盤として機能し、高規格幹線道路などの広域的なネットワークが整備され、通勤圏や市場の拡大、交流人口の増加につながっています	42	1 幹線道路等の整備を促進します	・道路の草取りや除雪、側溝の泥上げに協力します。 ・徒歩や自転車による移動を心がけます。
					43	2 雪や災害に強い生活道路を整備・維持します	
					44	3 健康づくりや低炭素社会の実現などに向けて取り組めます	
		16	公共交通	誰もが利用しやすい公共交通が維持されています	45	1 公共交通の活用・維持を推進します	・公共交通機関をみんなで乗り、支えます。 ・駅やバス停、沿線の美化活動に参加します。
					46	2 北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道県内全線開通、人口減少社会を見据え、地域交通のあり方を検討します	
Ⅴ「地域づくり」分野	みんなでつながり地域が生き生きと輝くまち	17	ひと・地域	住民自らが地域づくりに主体的に取り組み、地域が活性化しています	47	1 地域を担う人づくりを推進します	・地域の活動に参加し、自分が楽しんでいる姿を見てもらいます。 ・近所で日常的な声掛けを行います。
					48	2 地域での交流を深め、支え合いを広げます	
					49	3 地域住民が利用しやすい活動拠点をつくります	
		18	防災力・防犯力	地域の防災力・防犯力が高まり、災害や事故に備えた体制ができています	50	1 地域における消防・防災力の充実と強化を図ります	・災害に備え、備蓄品の準備や避難場所の確認、地域の防災訓練に参加します。 ・防犯に対する意識を高め、住居や自動車、自転車の施錠や、近所への声かけなどを行います。 ・交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践します。
					51	2 防犯力を高め犯罪を防止します	
					52	3 交通安全対策を推進します	
		19	文化芸術	市民が文化や芸術に親しみ、文化財や伝統文化の継承、文化の振興がなされています	53	1 文化芸術の振興と継承を推進します	・一人一人が大野自慢を持ちます。 ・市外の人にも祭りや伝統文化を楽しんでもらえるよう働き掛けます。
					54	2 文化・自然遺産を保護し活用します	
					55	3 歴史や文化を情報発信します	
		20	移住定住	「大野に住みたい、住み続けたい」という人が増え、地域においても移住者を受け入れる環境が整っています	56	1 住まいや仕事の確保を支援します	・市外から来られた人を「結の心」で受け入れて、お互いを知る機会を作ります。 ・大学などに進学した家族に、地元企業の魅力や暮らしやすさを発信します。
					57	2 地域での受け入れ環境を整えます	
					58	3 大野の魅力を伝えます	
Ⅵ「行政経営」分野	結のまちを持続的に支える自治体経営	21	情報共有	行政情報が正確に伝わって理解され、市民の意見が市政に生かされており、まち全体が一体となって市内外に大野の魅力が発信されています	59	1 情報発信や情報提供の充実を図ります	・大野市の広報やホームページを見ます。また、大野市が発信するSNSに登録します。 ・SNSや「クチコミ」により市外の方にも大野市の情報を伝えます。
					60	2 施策などの情報を市民と共有し、市民の意見を市政へ反映します	
		22	協働・連携	自治会や団体、学校、企業、行政など、さまざまな活動主体が、お互いの立場と役割を理解し、協働してまちづくりに取り組んでいます	61	1 市民協働のまちづくりを進めます	・学校や職場、団体の活動を通してまちづくり活動に参加します。
					62	2 他自治体などとの協働や連携によるまちづくりを進めます	
		23	市民サービス	デジタル化が進むなか、誰もが利用しやすい市民サービスが提供されています	63	1 申請等の手続きのオンライン化を推進します	
					64	2 わかりやすく丁寧な市民サービスを提供します	
		24	行財政	行政事務の効率化、市民の期待に応えられる人材の育成と組織形成、計画的かつ効率的な財政運営により、安定した自治体経営が堅持されています	65	1 持続可能な財政運営を行います	・市政に関心を持ち、自らが参加する意識を持ちます。 ・みんなが利用する施設を大事に使います。
					66	2 次世代を見据えた「シゴト改革」に取り組めます	
					67	3 人材育成と組織の整備を進めます	
					68	4 市有財産を適正に管理し、効果的で効率的な活用を図ります	